

# 殿山第二小だより

令和 6年 1月26日 第25号

枚方市立殿山第二小学校

TEL:050-7102-9044

発行責任者 校長 山本 容子

## 令和5年度 学校教育自己診断 保護者アンケート集計結果 その2

殿山第二小だより第24号の集計結果を基に、その成果と課題について考察した内容をお伝えしたいと思います。

- ◆全18設問の肯定的評価（A：そう思う＋B：どちらかといえばそう思う）の平均数値は、**85.39%**でした。

児童アンケートの平均肯定的評価は、**87.65%**でしたので、保護者アンケート数値は、それより**2.26**ポイント低い数値ですが、総体的にみると本校教育にご理解いただいているものと感謝しています。子どもたち一人ひとりの心身の健やかな成長を願い、殿山第二小教職員一丸となって努力していききたいと思います。

- ◆「1.学校は、学校だよりやブログ等を通じて、学校の取り組みや子どもの様子等をわかりやすく伝えていると思われませんか。」肯定的評価98%。「2.お子さまは、学校へ行くのを楽しみにしていると思われませんか。」肯定的評価92%。「3.お子さまは、自分にはよいところはあると考えていると思われませんか。」肯定的評価95%。これら3設問は、特に教育の推進に重要な事柄と考えています。

具体的にわかりやすく、タイムリーな情報を保護者の皆様にお伝えすることが大事なことと考えております。今後も思い（想い）が正しく伝わるように考えていききたいと思います。また、子どもたち一人ひとりが自己肯定感（自尊感情）や自己有用感、自己効力感を高められる言葉かけを適切に行える教育環境づくりに努めていききたいと思います。

- ◆「4.お子さまに接する担任等は、お子さまの意見や考えを大切にしていると思われませんか。」肯定的評価94%。「5.学校は、生命を大切にする心や社会のルールを守る態度を育てようとしていると思われませんか。」肯定的評価94%。「6.学校は、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいると思われませんか。」肯定的評価91%。「8.学校は、子どもたちの安全配慮や事故防止に努力していると思われませんか。」肯定的評価95%。「9.学校は、子どもたちの人権を尊重する姿勢で指導を行っていると思われませんか。」肯定的評価95%。「12.お子さまに接する担任等は、お子さまの頑張りをはめていると思われませんか。」肯定的評価96%。これら6設問は、学校に対する“安心感”“信頼感”に通じるものと考えています。

学校は“学びの場”。そして、子どもたちにとって“教室（学級）”は、居心地の良い“居場所”でなければなりません。また、一人ひとりの個性が尊重され、互いの違いを認め、高めていける“居場所”でなければならないと思います。一人ひとりの子どもたちに“愛情”をもって、日々の教育に努めていききたいと思います。

- ◆「10.学校は、落ち着いた雰囲気の中で授業を行っていると思われませんか。」肯定的評価86%。「11.お子さまに接する担任等は、わかりやすい授業になるよう努力していると思われませんか。」肯定的評価98%。「13.お子さまは、タブレット端末を活用した授業は分かりやすいと考えていると思われませんか。」肯定的評価91%。これら3設問は、教師の授業力が問われているものと思います。

教師の本文は、日々の“授業”にあると自覚しているところです。日々の努力を認めていただいていることに、ますます、「わかる・できる・楽しい授業」づくりに創意工夫を凝らしていこうと思います。

- ◆「7.学校は、保護者の方や地域の方と連携していると思われませんか。」肯定的評価93%でした。

今年度、「できる事を できる時に できる人が」活動をしていただく“殿二っこ保護者会”に約50名の保護者の皆様が賛同してくださり、学校行事や地域行事、安全見守り等にご協力いただくことができました。また、殿二コミュニティ協議会、地域の方々が“子どもたちのために”という熱い想いでコロナ禍前と同様に様々な企画をしていただき、子どもたちが満面の笑みで「楽しかった。」と話をしている様子に心がほっこりできました。様々なところで、温かな声かけを子どもたちにいただいていることも承知しているところです。感謝の想いでいっぱいです。

- ◆設問15.16.17は、お子さまの家庭学習の様子をお聞きしています。また、設問14.18は家庭生活の様子をお聞きしたものです。お子さまとの会話は、肯定的評価84%。規則正しい生活については、肯定的評価は87%と高い数値となっておりますが、家庭学習は、肯定的評価49%、50%となかなか定着は難しい様子が伺えます。

学校生活での良さが、家庭学習にも生かせる手立てを考えていく必要があると思います。子どもたちには、“やらされる”学習ではなく、自ら学びを広め、深めていく学習となるように、意識を変えていってほしいと願っています。そのためには、お家の方のご支援もいただくことが必要なことと思います。ご家庭と学校の連携が大切なことなんでしょう。ご協力どうぞよろしくお願いいたします。

- ◆43名の保護者の方から様々にご意見を伺いました。

ご意見や励ましのお言葉を多数いただきましたことにお礼申し上げます。個別の内容や提案していただいたことにつきましては、個別対応や学校運営協議会委員会に諮ったり、職員会議等で検討していききたいと思います。ご不明な点等ございましたら、遠慮なく学校までお伝えいただければ幸いです。